

□聖数命理学□

聖数命理学は天干(甲乙)や地支(子丑)気学の九気星を一切用いず、1 から 0 までの 10 個の霊数が有する運命的な力を 4 桁数に現して、年・月・日運の吉凶盛衰を誰でも瞬時に判断できる現代に最も適した運命学です。

運命学はまったく初めてという方でも楽しみながら身につく入門講座です。プロの方には鑑定幅と奥行きを深めるスキルアップ講座であり鑑定に確信と自信を持てます。

聖数命理学は単に結果の吉凶を断じる占いと違い、企画や計画を実行する適時や日常の行動や対人関係、業務面で指針とすべき事柄を吉凶数と三文字が的確に示唆します。日常の運勢の吉凶は各霊数の三文字と吉凶数で判断するので、主観的な迷いがなく客観的な判断や決断ができます。

今年、数え年が 31 才の人は年運数が「3148」となり、霊数①の「初・産・動」の「初」は「最初・新規」で「産」は「発想・創作・生産」、「動」は「始動・活動」の字義を有し、霊数④の「企」の「目的企画方針」の字義から、今年は新たな目的や企画が生じ方針が決まり決断すれば、霊数⑧の「活・忙」の活況多忙の字義が、目的の実現に向けて積極的な行動を促しますが、今年は他に凶運数が無く新規分野に取り組むには最適な運勢となります。

聖数命理学の特徴は、世代別の運勢予測ができない占い気学や星座占いとは違い、世代別の年月日の吉凶盛衰を各霊数と三文字で瞬時に判断できることです。尚、聖数命理学は正統派の気学との相乗効果が絶大です。聖数命理学を習得すると、当たるも八卦の占いと違い行動の指針として「活用するもの」だと確信が持て、日常生活の中で自分や家族の日々の運勢を的確に判断できます。